



つながり

—教師力の向上を目指して—

【テーマ設定の理由】

「子どもの学び」の姿について「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善・学習改善につなげることで、子どもの資質・能力の育成を図り、「確かな学力の定着」を目指していきたい。

【今年度の方針】

本年度は、「個別最適な学び」の充実に向けて重点的に取り組んでいく。各教科の授業において「個別最適な学び」を充実させるためにどのような工夫ができるか考えていく。また、他教科の授業に応用できる工夫はないかなど実践しながら共有し、考えていきたい。

個別最適な学び

- ・指導の個別化

単線的なカリキュラムの線上において出発地点やゴール地点、歩き方やペースをそれぞれに合わせられるようにする

- ・学習の個性化

それぞれの興味関心や目標に応じて複線的に、カリキュラムを構成していく

協働的な学び

- ・交流活動の充実

個の思考時間を大切にし、自分の考えをもってペア・グループ活動に臨むようにする

- ・ICT活用

ICT活用により、地域人材や専門家との交流を密にして、学びを深める

- ・ピア・サポート活動

コミュニケーション能力の向上や自己理解、他者理解を進める

【テーマ達成に迫る手だて】

- ・課題や流れ、手だてなど、学習の見通しをもつことができる単元構成の作成

- ・東中学びスタンダードの実施

- ・生徒が学びを見取り、自己の変容を認知したり、学びを調整したりできるふり返りの工夫

- ・各教科の特性に応じた「見方・考え方」を働かせ、主体的・対話的で深い学びが得られる授業

- ・主体的・対話的で深い学びへ導くための、各教科共通の考え方の活用

- ・「個別最適な学び」を意識した授業実践
- ・「個別最適な学び」を充実させるための手だての共有

【教師力向上を図るための研修】

校内研修

- ・授業者と参観者とで、互いに学び合う研究授業
- ・定期的な授業検討会と、報告会による全体共有

校外研修

- ・校外における学校公開及び、授業公開への研修参加
- ・参観後、授業の様子や、取組についての通信配付